

ご寄附の方法

東北大学基金ウェブサイトの寄附申込みフォームにて、寄附の目的を申込フォーム内の寄附の目的欄から、**学際科学フロンティア研究所 学際科学若手研究者支援基金(特定基金)**をご選択ください。



▲こちらより
お申し込みください

個人の方 郵便振替・クレジットカード決済・銀行振込・コンビニ決済・口座振替をご利用いただけます。

※税務署に確定申告をしていただくことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。

●郵便振替

専用の払込取扱票をご利用ください。
また、払込取扱票の送付はウェブサイトご寄附申込URLからもお申込みいただけます。

●銀行振込

ウェブサイトからお申込み後、振込先の口座番号をご連絡いたします。
取扱金融機関：みずほ銀行/七十七銀行/ゆうちょ銀行

●口座振替

口座振替も受付をしております。詳しくは下記お問合せ先(東北大学基金事務局)までご連絡ください。

●クレジットカード決済

ウェブサイトの寄附申込フォームよりお手続きください。
取扱いカード：VISA/Master Card/JCB/アメリカン・エクスプレス/
ダイナース/MUFGカード/DCカード/UFJカード/NICOSカード

●コンビニ決済

以下のコンビニエンスストアをご利用いただけます。お近くのコンビニエンスストアをお選びください。
セブンイレブン/ローソン/ミニストップ/ファミリーマート/
セイコーマート/デイリーヤマザキ
※コンビニ決済では5万円を超えるお支払いは出来ません。5万円以上のご寄附の場合は別の決済方法をご確認ください。

法人・団体の方 寄附予定書をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、Eメールまたは郵送にて、東北大学基金までお送りください。

※東北大学基金へのご寄附は税制上、全額損金に算入可能です。

寄附予定書のダウンロード：<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese/application/index.html#organization>

東北大学基金からの顕彰・特典

●東北大学基金ウェブサイトへの芳名の掲載

東北大学基金ウェブサイト「寄附者芳名帳」等にお名前を掲載させていただきます。
ただし、「お名前の公表を希望しない」旨のご連絡をいただいた方については、掲載いたしません。

●東北大学オリジナル返礼品を贈呈

東北大学や宮城県にゆかりのあるオリジナル返礼品から選択できます。

●賞および記念プレートの贈呈、ご寄附金額に応じて賞を贈呈

功績賞以上の賞を受け取られた寄附者様に以下の特典を用意しています。

1 寄附者顕彰銘板への芳名の掲載

「東北大学基金寄附者顕彰銘板」に掲載させていただきます。

2 「感謝のつどい」へのご招待

総長をはじめとした本学関係者との交流・意見交換を目的とした
「東北大学基金感謝のつどい」へご招待いたします。

3 東北大学校友会プレミアム会員としての特典

賞に応じた入会サービスの付与、広報誌の送付、大学主催のイベントへご招待いたします。

種 別	個 人	法 人
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上
功労賞	100万円以上	1,000万円以上
特別功績賞	50万円以上	500万円以上
功績賞	10万円以上	100万円以上

学際科学フロンティア研究所からの感謝のしるし

●FRIS CoREを利用した研究成果を公表する際には、FRIS CoREが広く寄附者の方々によって支えられている旨を謝辞に記載させていただきます。

●学際科学フロンティア研究所ウェブサイト、および、学際科学フロンティア研究所内FRIS CoREラウンジに芳名を掲載させていただきます。ただし、「お名前の公表を希望しない」旨のご連絡をいただいた方については、掲載いたしません。

本支援基金に関するお問い合わせ先

 東北大学学際科学フロンティア研究所 事務室(総務担当)
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
TEL:022-795-5755
E-mail:somu@fris.tohoku.ac.jp



寄附の方法・特典などに関するお問い合わせ先

東北大学基金事務局(東北大学総務企画部基金・校友事業室内)
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
TEL:022-217-5058・5905
E-mail:kikin@grp.tohoku.ac.jp



学際科学 若手研究者 支援基金

FRIS Fund for Early-Career Independent Researchers

世界は、
見えない大発見で
あふれている。



東北大学



東北大学 学際科学フロンティア研究所

世界は、 見えない大発見で あふれている。

100年前、人類は現在の科学発展を予見できていたのでしょうか？

PCやスマートフォンで情報がやり取りされ、
新幹線や飛行機による高速での移動が日常となり、
宇宙ステーションで人類が生活するようになる。

そんな景色はきっと見えていなかったのではないのでしょうか。
それと同様に、いま私たちが見ている世界も氷山の一角のごくごく一部にすぎず、
その下にはまだ見えていないだけの大発見であふれているに違いありません。

学際科学フロンティア研究所(通称:FRIS)は、
分野の枠にとらわれない自由な発想の研究を開拓・推進することで
まだ誰にも見えない大発見に挑み、
より豊かな人類社会の発展に貢献することを目的として東北大学にて設置されました。
新鮮な感性をもつ若手を中心にあらゆる学術分野の研究者が集まり、
互いのアイデアを融合させながら新たな知の発見に挑戦できる、
全国的にも非常に貴重な研究環境です。
研究の分野、テーマ、ノルマ、すべて自由。
無謀なチャレンジができる自由な環境からこそ、
人類社会をさらに一歩前へ進める大発見が生まれると私たちは考えます。

次世代を担う頭脳と頭脳の化学反応。
これらの研究が次の100年後どんな景色を見せてくれるのか、
私たちにも想像が付きません。
皆様のご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。

FRIS 若手研究者一同



宇宙物理学
当真 賢二
Kenji Toma

化学
岡本 泰典
Yasunori Okamoto

生理学
楠山 譲二
Joji Kusuyama

人類学
田村 光平
Kohei Tamura

流体工学
石井 琢郎
Takuro Ishii

材料工学
青木(木島) 英恵
Hanae Kijima-Aoki

FRIS(多様な研究種)×CoRE(多様な種の共栄を可能とする場) = 新しい科学の創造

生物は自然環境や他の生物種などと相互作用し、多様な進化を遂げてきました。
研究者も同様に、自らの専門分野に留まるのではなく、
他分野の研究者と相互に作用し合える環境に身を置くことで、多様な研究者(研究種)が育まれると考えます。
そして、多様性に富んだ新しい科学が豊かなイノベーションを生み出すと信じています。
FRISは ①世界中から ②専門分野を問わず ③若手独立研究者が集まる日本では稀有な研究所であり、
多様な研究種が「共存」しています。
FRISがめざすのはその多様な研究種が日常的に良い刺激を受けながら「共栄」する“場所=CoRE”の実現です。
CoREとは一つの屋根の下に様々な分野の実験設備を整備することで、
日常的な異分野交流を可能とする協働的研究環境、Cooperative Research Environmentを意味します。
FRIS×CoREで多様性に富んだ科学を創出すること、それが本基金の目的です。

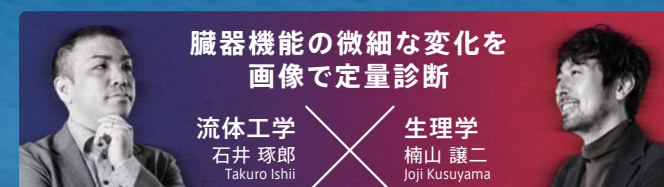
分野横断型研究環境
FRIS CoRE



Cooperative Research Environment=CoRE

知の最前線に異分野融合で挑む研究者たち

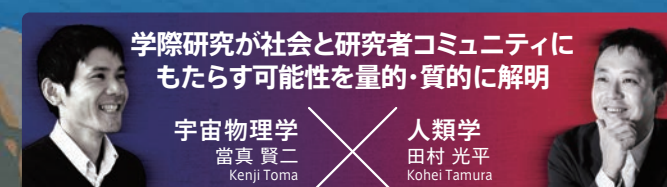
FRISだからこそ交わることができた
専門分野の異なる若手研究者たちがチームアップし、
High risk-high pay-offな
新たな研究領域の開拓に挑んでいます。



臓器機能の微細な変化を
画像で定量診断

流体工学
石井 琢郎
Takuro Ishii

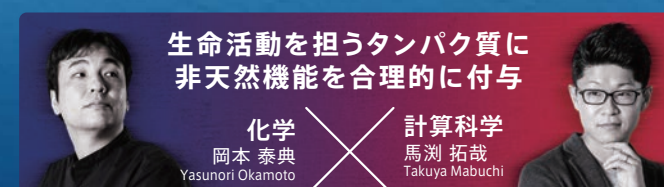
生理学
楠山 譲二
Joji Kusuyama



学際研究が社会と研究者コミュニティに
もたらす可能性を量的・質的に解明

宇宙物理学
当真 賢二
Kenji Toma

人類学
田村 光平
Kohei Tamura



生命活動を担うタンパク質に
非天然機能を合理的に付与

化学
岡本 泰典
Yasunori Okamoto

計算科学
馬淵 拓哉
Takuya Mabuchi